

令和5年度 医療提供体制施設整備交付金 事後的評価

(大分県)

(1) 成果の評価

①事業計画に記載した目的の変更の有無

		整備目的(又は整備状況見込)	整備状況を定量化する指標	目標値	変更理由
目的	当初		【地域災害拠点病院整備事業】 大久保病院 ・非常用自家発電設備整備数 (台)	1	
		【地域災害拠点病院整備事業】 ・地域災害拠点病院の非常用自家発電設備を整備することにより、災害時の医療体制を確保する。	【非常用自家発電設備及び給水設備整備事業】 長門記念病院 ・非常用自家発電設備整備数 ・燃料タンク整備数 (台)	各1	
		【非常用自家発電設備及び給水設備整備事業】 ・非常用自家発電設備及び給水設備の整備・強化を行うことにより、災害時に停電や断水が発生した場合も病院の診療機能維持を図る。	【非常用自家発電設備及び給水設備整備事業】 佐伯中央病院 ・非常用自家発電設備整備数 ・燃料タンク整備数 (台)	各1	
		【地球温暖化対策施設整備事業】 ・地球温暖化対策に資する病院及び診療所の整備を支援することにより、病院等における地球温暖化対策の取組を推進する。	【地球温暖化対策施設整備事業】 長門記念病院 ・高効率熱源システムの導入による温室効果ガス削減量 R4年度 進捗率15% R5年度 進捗率85% (t CO2/年)	11.34 進捗率 100%	
			【地球温暖化対策施設整備事業】 大分こども病院 ・空調換気設備更新による温室効果ガス削減量 (t CO2/年)	11.97	
	変更後				

②事業計画に記載した事業の実施状況

事業分類	事業区分	施設の名称	事業内容	執行額ベース								交付決定額 (I)	差額	新規・継続の別
				別表第2の第2欄に定める基準額 (A)	別表第2の第3欄に掲げる対象経費の実支出額 (B)	選定額 (C)	総事業費から寄付金その他収入額を控除した額 (D)	交付基礎額 (E)	別表4の既存病床割合による調整率 (F)	別表5の事業区分による調整率 (G)	算定上の交付額 $(E) \times (F) \times (G) / 1,000 = (H)$			
				円	円	円	円	円			千円	千円	千円	
医療計画等の推進に関する事業	地域災害拠点病院施設整備事業	大久保病院	自家発電設備整備	112,734,300	20,689,900	20,689,900	20,689,900	20,689,900	/	0.33	6,827	4,884	△ 1,943	継続 国の内示減
	非常用自家発電設備及び給水設備整備事業	長門記念病院	自家発電設備整備	136,891,650	138,380,000	136,891,650	138,380,000	136,891,650	/	0.33	45,174	32,317	△ 12,857	継続 国の内示減
		長門記念病院	燃料タンク整備	27,356,400	27,115,000	27,115,000	27,115,000	27,115,000	/	0.33	8,947	6,401	△ 2,546	継続 国の内示減
		佐伯中央病院	自家発電設備整備	128,839,200	29,331,544	29,331,544	29,331,544	29,331,544	/	0.33	9,679	6,924	△ 2,755	新規 国の内示減
		佐伯中央病院	燃料タンク整備	25,747,200	16,516,456	16,516,456	16,516,456	16,516,456	/	0.33	5,450	3,899	△ 1,551	新規 国の内示減
施設環境等の改善に関する事業	地球温暖化対策施設整備事業	長門記念病院	—	82,183,100	84,150,000	82,183,100	84,150,000	82,183,100	0.95	0.33	25,764	19,133	△ 6,631	継続 国の内示減
		大分こども病院	—	96,686,000	46,101,770	46,101,770	46,101,770	46,101,770	0.95	0.33	14,452	12,548	△ 1,904	新規 国の内示減
合計											116,293	86,106	△ 30,187	

③事業計画に記載した数値目標の達成状況

	整備状況を定量化する指標	単 位	目標値		評価時数値		目標の達成見込	
				目標年度		確定／見込の別	有 無	根拠
指標1	【地域災害拠点病院整備事業】 大久保病院 ・非常用自家発電設備整備数	台	1	R5	1	確定		
指標2	【非常用自家発電設備及び給水設備整備事業】 長門記念病院 ・非常用自家発電設備整備数 ・燃料タンク整備数	台	各1	R5	各1	確定		
指標3	【非常用自家発電設備及び給水設備整備事業】 佐伯中央病院 ・非常用自家発電設備整備数 ・燃料タンク整備数	台	各1	R6	各1	見込み	有	R5年度内に計画通り80%の工事を終えているため。
指標4	【地球温暖化対策施設整備事業】 長門記念病院 ・高効率熱源システムの導入による温室効果ガス削減量 R4年度 進捗率15% R5年度 進捗率85%	t CO2/年	11.34	R5	11.34	確定		
指標5	【地球温暖化対策施設整備事業】 大分こども病院 ・空調換気設備更新による温室効果ガス削減量	t CO2/年	11.97	R5	11.97	確定		

④事業計画に記載した数値目標以外の効果発現状況

令和5年度医療提供体制施設整備交付金を活用した各事業により、非常用自家発電設備や燃料タンクの整備等がなされ、災害時における病院の診療機能を維持する体制が確保されるとともに、温室効果ガス排出量を削減することができた。
以上のことから、令和5年度医療提供体制施設整備交付金における事業計画に位置づけられた事業内容は、適切なものであったと評価する。

⑤事業後に残された課題や今後必要な対応等

引き続き本交付金を活用し、災害による停電や断水等の発生時においても必要な医療が受けられるよう病院の診療機能を維持することや、地球温暖化対策に資する病院及び診療所の整備を支援し病院等における地球温暖化対策の取組を推進する必要がある。

(2) 評価委員会の審議

評価委員の構成	開催年月日	担当部課
医療審議会委員 5名	令和7年2月14日	福祉保健部医療政策課

主な意見と対応	地球温暖化対策施設整備事業の評価時指標(CO2削減量)について、実測を行ったのか質疑あり。実測までは行っておらず計算上の数値であることを説明。
---------	---

(3) 事後評価の公表

公表時期	公表方法
令和7年3月	大分県庁ホームページにより公表